

保険者努力支援制度の取組みについて

1. 保険者努力支援制度とは

医療費適正化や収納率向上など保険者としての取組を通じ、保険者機能の役割を發揮してもらう観点から、適正・客観的な指標に基づき、国が保険者として努力を行う都道府県や市町に交付金を交付し国保の財政基盤の強化を図る制度である。

2. 本市の令和2年度、令和3年度の実績

(1) 点数・交付金額・一人当たり交付金額

	令和2年度実績	令和3年度実績
(1) 評価指標による点数	787点 県内2位 全国28位	680点 県内5位 全国258位
(2) 交付金額	100,882千円 (被保険者37,029人)	87,710千円 (被保険者35,895人)
(3) 一人当たり交付金額	2,724円	2,444円

(参考) 交付金所要額(千円)

令和2年度 2,989,198千円 内訳 都道府県分 1,652,482千円 市町村分 1,336,716千円
 令和3年度 2,773,716千円 内訳 都道府県分 1,413,106千円 市町村分 1,360,610千円

(2) 令和3年度保険者努力支援制度 全国及び県平均・県内上位市との比較

評価指標		配点	全国	静岡県	磐田市	島田市	掛川市	焼津市	
共通指標	(1)	① 特定健診受診率	70	41.49	38.71	20	0	0	10
		② 特定保健指導実施率	70			50	70	55	70
		③ メタボリックシンドローム 該当者及び予備軍の減少率	50			15	40	20	0
	(2)	① がん検診受診率	40	29.59	31.06	10	10	10	5
		② 歯科検診受診率	30			18	20	15	20
	(3)	重症化予防の取組	120	96.68	97.43	90	100	90	120
	(4)	① 個人へのインセンティブ提供	90	78.86	88.71	90	75	90	75
		② 個人へのわかりやすい情報提供	20			15	10	15	15
	(5)	重複・多剤投与者に対する取組	50	41.56	41.43	40	40	50	45
	(6)	① 後発医薬品の促進の取組	130	58.03	56.86	10	10	10	10
		② 後発医薬品の使用割合				100	100	100	100
	固有指標	(1)	収納率向上	100	35.00	33.71	55	60	65
(2)		データヘルス計画の取組	40	36.43	37.77	40	40	40	40
(3)		医療費通知の取組	25	24.14	25.00	25	25	25	25
(4)		地域包括ケアの推進	30	14.70	10.43	25	15	20	20
(5)		第三者求償の取組	40	32.60	35.89	35	37	38	35
(6)		適正かつ健全な事業運営の実施状況	95	69.71	75.40	42	83	83	78
合計		1000	558.8	572.4	680	735	726	703	

磐田市の現状と課題

共通指標

指標(1)、(4)、(6)においては全国・県平均を上回る得点を取得している。

指標(2)においては、全国・県と同様に得点率が低い傾向であり、がん検診、歯科受診分野において課題が残る結果となった。

固有指標

指標(1)、(2)、(4)においては全国・県平均を上回る得点を取得している。

指標(6)においては全国・県平均と比較しても得点率が低い傾向にある。特に法定外繰入の解消等の項目について得点が取れず、法定外繰入の解消等が重要な課題となっている。